



おりーぶだより

今月の行事

11月22日
日曜日

聖・オリーブの郷
芸能祭



通所リハビリについて

介護老人保健施設「聖・オリーブの郷」での通所リハビリ(ディケア)についてお話しします。

ディケアとは、通所中の利用者様が機能訓練(リハビリ)、食事、入浴、レクリエーションのサービスを受け、人とのふれあいを通し、自立した生活が出来るよう援助することを目的としています。

当施設のディケアはリフト車により各ご利用者様のご自宅にお迎えに行き、午前10時から午後4時10分までご利用されております。一日の日程は、手指の消毒やうがい後、バイタルチェック、水分補給後10時30分から入浴、昼食、午後1時より個々の機能訓練を行い、午後3時よりおやつ、コーヒー、紅茶の提供となります。3時30分頃よりレクリエーション、グループ体操、音楽を聴いて、4時10分帰宅時間となります。

利用者様同士交流されてディケアを大変楽しみにされています。



七五三の由来について

日 旧暦の十五日はかつては二十八宿の鬼宿日(鬼が出歩かない)
月 また、旧暦の十一月は収穫を終えてその実りを神に感謝する
謝 兼ね、旧暦の十一月十五日に氏神への感謝の意を込めて
明 治改暦以降は、新暦の十一月十五日に行われるようになった。
た 三歳は髪を伸ばす「髪置(かみおき)」五歳は初めて袴を
わけ 三つ本仕立ての着物と丸帯という大人の装いとす「帯解
へ おびと千歳飴はかつては子供の名残である、すくすくと成
長 した久しく長寿を願う親の死亡率が高く、
鶴 亀の絵が描かれた袋にいうように、
に 十の月。風物詩として、
じつ た一の姿に行事の一つです。
る 微笑ましい行事の一つです。



いも煮会が10月12日に、施設南側陽だまり広場で行われました。お天気にも恵まれ、材料の準備など、職員と一緒に野菜を切ったり、食事をしたり、おだやかな秋の日のひと時をお過ごしでした。



こんなステキなものことができました！！

施設南側の陽だまり広場に、車イスの方でもできる花台ができました。車イスのままお花を植えたり、水をあげたり出来て、利用者様の目線で出来るとても良い花台です。

